

令和 6 年度徴収計画

1 科目全体の徴収方策

- (1) 新規滞納を抑制するため、現年度分の納付督促を主として行う。
- (2) 滞納者との納付相談には誠意を持って対応し、現年度賦課（課税）分の早期完納と、滞納分のすみやかな分割納付を目指す。
- (3) 分納誓約に対する履行監視を適切にし、納付遅れには早期の催告を行う。
- (4) 長期間納付のない案件について、速やかに調査を実施し、徴収可能な案件については、滞納処分や強制執行等も視野に入れ、徴収を行う。
一方、徴収困難であることが判明した場合には、執行停止や権利放棄など適切な処理を行う。

2 徴収科目ごとの目標徴収率及び徴収方策

徴収科目名	目標徴収率 (合計欄は平均値)		徴収方策
市税	現年度	98.90%	高額滞納者に対し、現年度完納、滞納繰越分の早期完納に向けた納税相談を行う。 催告書については、定期的に送付するだけでなく、必要に応じ適宜送付し、納税告知を尽くすとともに、滞納者の事情把握と納税意識の向上を図る。
	滞納繰越分	31.50%	
国民健康保険料	現年度	97.10%	現年保険料の完納を重点に置き、催告・督促・納付相談等、適切な対応を継続する。 徴収困難事案は、各種法令に則り滞納処分・執行停止処分の効果を考慮した債権管理に努める。
	滞納繰越分	22.90%	
後期高齢者保険料	現年度	99.70%	現年保険料の完納を重点に置き、催告・督促・納付相談等の適切な対応を継続する。 徴収困難事案は、各種法令に則り滞納処分・執行停止処分の効果を考慮した債権管理に努める。
	滞納繰越分	37.00%	
介護保険料	現年度	99.50%	滞納繰越分の増加抑制と適正な収納対策を講ずる。また、滞納が続いた場合のサービス利用時の不利益について説明し、納付意識の向上を図る。
	滞納繰越分	24.50%	
保育所保育料 (私立・延長含む)	現年度	99.60%	市外転出者に対する処分方策の検討を進めるなど、滞納繰越分の解消に努める。
	滞納繰越分	26.20%	
し尿処理手数料	現年度	99.40%	し尿収集停止などの措置を活用し、滞納者に対する直接的な影響を強化し、債権の早期回収に努める。
	滞納繰越分	35.50%	
住宅使用料 (駐車場含む)	現年度	96.80%	催告書や呼出状の送付並びに連帯保証人への連絡など、滞納に対しては早期に着手する。
	滞納繰越分	14.80%	
土地貸付料	現年度	98.50%	分納誓約を徴取し、その後の履行監視を行う。状況によっては、強制的な徴収を実施する。
	滞納繰越分	16.80%	

企業会計（出納整理期間がないため、一般会計とは別に記載）

徴収科目名	目標徴収率		徴収方策
水道料金	現年度	83.50%	給水停止などの措置を活用して、滞納者に対する直接的な影響を強化し、債権の早期回収に努める。
	滞納繰越分	95.10%	
下水道料金	現年度	83.60%	給水停止など、水道料金との同時徴収の効果を最大化して、滞納者に対する強制力を強化し、債権の早期回収に努める。
	滞納繰越分	95.50%	
受益者負担金	現年度	98.80%	催告書の送付や電話催告を通じ滞納繰越額の減少に努める。
	滞納繰越分	27.30%	